

→ Pick up

トピックス

→ イベント

45店舗、1000人規模で行なう 社内アワード「一家祭り」が開催



最優秀感動店舗賞に選ばれたのは、『屋台屋 博多劇場』小岩店。同社代表取締役社長の武長太郎氏より賞状とトロフィー、副賞などが贈られた。



各店の取り組みを発表するプレゼンテーションの様子。スタッフたちが壇上上がり、発表を行なった。

外食事業とブライダル事業を手掛ける「おもてなしプロデュース集団」(株)一家ダイニングプロジェクトは、飲食事業の全店舗を対象に優秀店舗を決定する社内アワード「一家祭り2018」を、去る3月19日に開催した。今回で13回目を迎えるこのイベントは、全社員とアルバイトが参加。総勢1000人規模で開催される大イベントだ。会場は、東京・有楽町の「有楽町よみうりホール」にて行なわれた。

■店舗の取り組みを壇上で発表

(株)一家ダイニングプロジェクトは、『こだわりもん一家』13店舗、『屋台屋 博多劇場』31店舗、『Tra

toria & Wine Bar TANGO』1店舗の計45店舗を展開。独自の人材育成カリキュラムにより、「人材定着率」は83%(2018年2月末時点)を誇るという。同イベントでは、全店舗を対象とし、会員獲得、MS(ミステリーショップ)、利益売上、5S(クレンリネス)の5つの評価基準から点数化。合計得点を競い、上位6店舗が決勝に上がる流れとなっている。決勝では、店舗ごとに壇上へ上がって、各店舗で行なっている取り組みのプレゼンテーションを行なう。会場に集まった全スタッフとパートナー企業の招待客が投票し、最優秀感動店舗賞が決定される。

今回、決勝に勝ち上がったのは、『こだわりもん一家』西葛西店、銀座店、『屋台屋 博多劇場』小岩店、南柏店、西新宿店、新橋店の6店舗。中間接客を増やす取り組みや、地域の特性を生かしたサービスなど、各店が独自の取り組みを発表した。投票の結果、『屋台屋 博多劇場』小岩店が最優秀感動店舗賞に輝いた。また、アプリ会員の獲得について素晴らしい取り組みを行なった「優秀取り組み店舗」の紹介、キッチンアルバイトの技術向上を図る「認定制度表彰式」、今年店舗を卒業するスタッフに向けた「卒業証書授与式」なども行なわれた。